

あすを拓く

地域の街づくりや福祉などにビジネスの手法を取り入れるコミュニティビジネスが千葉県内にも広がってきた。県内自治体は税収が伸び悩み、これまでのように幅広い事業を手付けにくくなる中で、公共的なサービス

の新たな担い手として期待が高まっている。地域の活性化や雇用の創出などにも結びつけようと創業支援を強化する動きもある。

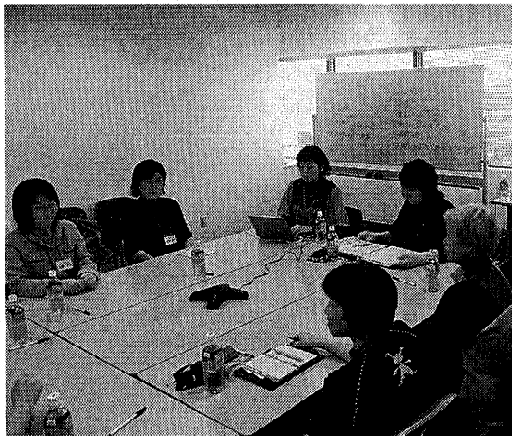
「フリーペーパーはいつ読みますか。」「夜に読みます。ダイエツトや美白などの情報を探していますね。」「14日に千葉市内で開かれた宅配型のフリーペーパーに関する座談会の一風景だ。座談会には40代以上の女性6人が参加。おしゃべ

地域ビジネス 新顔続々

りを変えながら本音の意見が飛び交った。仕掛けたのは地域密着型の女性限定口コミサイトの運営や市場調査などを手掛けるPLUS-Y(プラスワイ、千葉市)。

2008年設立の同社は千葉市を中心にサイトの会員を募り、企業から消費者アンケートや飲食店や美容院の覆面調査などを有料で請け負う。永田洋子社長は「千葉の女性支援や地元の活性化にもつながれば」と起業理由を話す。薬局運営のグッドメディアックス(千葉市)は特定非営利活動法人(NP

覆面調査や高齢者住宅賃貸



プラスワイは女性の意見をまとめて企業などの参考にしてもらう(千葉市)

〇法人)や千葉大学など模な店舗でも利用しやすくと連携した医療・介護サービス付き住宅の提供を計画している。市内の団地1階などの空き部屋を同社が購入してバリアフリー住宅に改

スチャンスだ(柳沢吉則取締役)。早ければ来年の事業化を目指して物件調査などの準備を進める。コミュニティビジネスを手掛けようとする企業やNPOが増える中、自治体も支援に力を入れ始めた。千葉市は08年度からコミュニティビジネスの支援事業を始めた。創業経費を20万円まで補助す

雇用創出期待 自治体も支援

来年1~3月には専門格上、地域密着型の事業家を講師にしたコミュニティビジネス起業講座も開講する。深刻な財政難に直面していることもあって「公共的な役割の除去は採算がとりにくい」と(同市)という思いもある。習志野市も起業塾や交流会などを通じた支援を始めた。我孫子市ではコミュニティビジネス支援に特化したNPOの活動が始まっている。プラスワイの10年10月期の推定売上高は約600万円。多くのコミュニティビジネスはその性

担い手に企業組合も

コミュニティビジネスは非営利団体が担うケースが多いが、千葉県内では株式会社に加えて、複数が設立する企業組合が担い手となる例も出てきた。中小企業の連携を支援する千葉県中小企業団体中央会によると、県内では傾向にあり、新たな担い

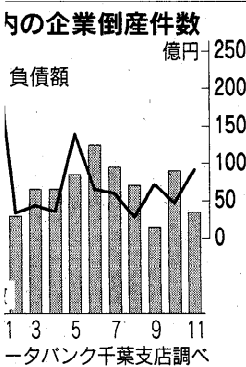
県内高校生

内定率改善 51.8%

10月末 教員テコ入れ策効果

文部科学省のまとめによると私立高で就職を希望しは56.4%、女子は46.3%を大きく下回る。

「女子の就職希望者が減った」(学事課)ことが一因で女子の就職環境はなご敞しい。県教委は16



が24件と全性は大きい」と不安視している。体8割強を占めた。従業員数別では、10人未満の小規模な企業の

エコカー展示、大黒PAで環境

ラ佐ば 京山初へ線運りレか は京